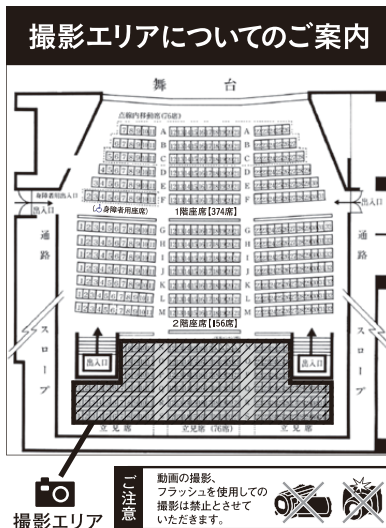


# 「広島神楽」定期公演へようこそ!

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。  
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。  
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
- (4) 撮影について  
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。  
※ビデオカメラ・携帯電話等での**動画撮影は禁止**します。  
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。



12月23日のタイムスケジュール

出演：琴庄神楽団（北広島町）

19:00～開演

19:05～第一幕『土蜘蛛』

(おおよそ40分)

～幕間(休憩)～

20:00～第二幕『塵倫』

(おおよそ40分)

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。

本日の記念に是非ご参加下さい。  
また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。  
(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

きんしょうかくらだん

## 琴庄神楽団プロフィール ～山県郡北広島町～

北広島町は、豊平地域に籍を置き、琴谷天日神社と庄原八幡神社を守護神として崇拝し、団員19名で活動する神楽団です。旧高宮町より習い受けた従来の神楽を伝承するとともに、現在では、舞台芸能としての神楽にも取り組んでおり、平成22年には広島県の世界遺産「宮島」を題材とする創作神楽「厳島」をつくり発表しました。

いつまでも初心を忘れる事なく、挑戦する気持ちを持って皆様の声援を何よりの励みとし、精進をしてみたいと思います。

### 第一幕『土蜘蛛』(つちぐも)

大和(やまと)の国の葛城山(かつらぎざん)に、太古の昔より住み着いている土蜘蛛の精魂(せいこん)が、侍女(じじょ)・胡蝶(こちょう)に化け、典薬の守(てんやくのかみ)からの使いと偽って源頼光(みなもとのらいこう)に毒を盛ります。

ついに念願を果たしたとばかりに飛びかかる土蜘蛛に必死で対抗する頼光は、「名刀・髭切り丸」で斬りつけ深手を負わせるのですが、正体を見破られた土蜘蛛の精魂は、糸を吐きながら逃げ帰ってしまいます。

源頼光は四天王を集め、土蜘蛛退治を命じますが、この時、髭切り丸の太刀を「蜘蛛切り丸」と改めて四天王に授けました。

葛城山の岩屋についた一行は、土蜘蛛の妖術に悩まされながらも、大激闘の末、蜘蛛切り丸をもって退治するという物語です。

【出演】	大太鼓 … 大田 守	源頼光 … 桑本 芳雄	侍女胡蝶 … 沖田 将之
	小太鼓 … 菊本 凌	卜部季武 … 大田 学	土蜘蛛の精魂 … 東 成憲
	手打鉦 … 平本 愛深	坂田金時 … 石田 成	
	笛 … 沖田 奈々		

### 第二幕『塵倫』(じんりん)

人皇第14代・仲哀(ちゅうあい)天皇の御代、異国より日本征伐を企てて数万の軍勢が攻めてきました。

その中に塵倫という身に翼があり、黒雲に乗って虚空を自由に飛び回る神通自在の大將軍がおり、国々村里を荒らし、多くの人民を滅ぼしていました。しかし、我が国にはこの大悪鬼にかなう者がいませんでした。

そこで仲哀天皇自ら不思議な霊力のある十善万乘(じゅうぜんばんじょう)の神変不測の弓矢を持って、神通力を持ち戦術にも長けた鬼を退治されたという物語です。

【出演】	大太鼓 … 崎内 俊宏	仲哀天皇 … 菊本 靖彦	鬼 … 野上 正宏	鬼 … 若狭 義文
	小太鼓 … 大田 守	高麻呂 … 沖田 将之	鬼 … 斉藤 誠治	鬼 … 菊本 凌
	手打鉦 … 沖田 奈々	塵倫 … 栗栖 和昭	鬼 … 東 成憲	鬼 … 石田 成
	手打鉦 … 平本 愛深			
笛 … 崎内 俊宏				

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。